

地域の皆さんに支えられ、走り続けてきた伊予鉄道。明治20年の創立以来積み重ねてきた歴史、変遷をご覧いただくため、平成28年12月、伊予鉄グループ本社ビル1階に「坊っちゃん列車ミュージアム」は開館しました。館内には、当社1号機関車の原寸大レプリカを展示。また、あまり公開されることのなかった鉄道ファン垂涎のレアな車輪部品・資料等も間近で見ることができます。懐かしい風景を思い出しながら、あるいは想像しながら、館内をお楽しみください。



【坊っちゃん列車ミュージアムへのアクセス】



坊っちゃん列車 ミュージアム

Botchan train Museum

OPEN. 7:00 ▶ 21:00 入場無料

【各種乗車券のご案内】

QRコードから
ご覧いただけます。▶



坊っちゃん列車

 坊っちゃん列車ミュージアム
Botchan train Museum

〒790-0012 愛媛県松山市湊町四丁目4番地1

- 伊予鉄道「松山市駅」より東側に徒歩3分
- 専用駐車場はありません。公共交通機関をご利用ください。

坊っちゃん列車とは



明治21年から67年間運行した蒸気機関車。夏目漱石の小説「坊っちゃん」で「マツチ箱のような汽車」と紹介され、この愛称で親しまれています。現在はディーゼル車両として、市内電車の路線の一部を復元運行しています。

ジオラマ



昔と今の松山市内を対比的なイメージで再現しています。

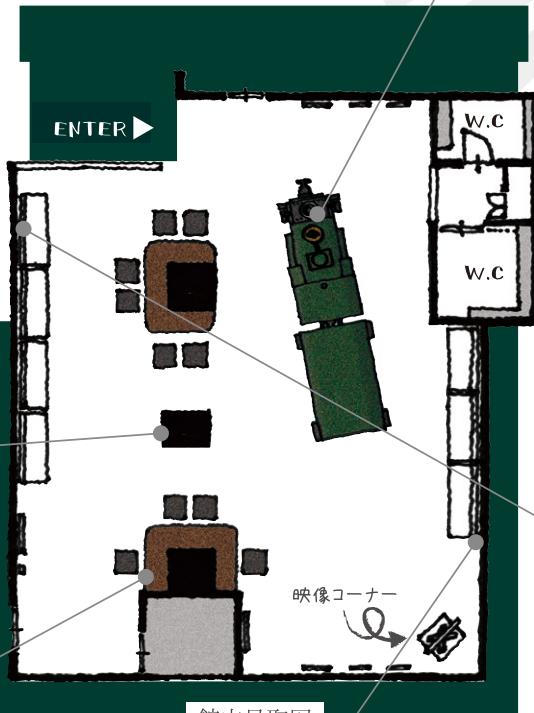
くつろぐ

隣接のスターバックスと行き来ができる、コーヒーを飲みながらミュージアムをお楽しみいただけます。



資料展示

懐かしい車輌部品や資料等を展示します。
(順次入れ替え)



感じる

大正8年の松山駅（現松山市駅）の写真を7x4mの大迫力で展示。当時の賑わいを体感することができます。



想像する



館内には当社1号機関車の原寸大レプリカを展示。松山市内を走り抜けた面影を今に伝えます。

知る



6mにわたる年表は、約130年にわたり積み重ねてきた伊予鉄道の歴史、変遷を物語っています。

市駅前

周辺観光スポット

小林信近銅像・顕彰碑



伊予鉄の初代社長・小林信近は、明治20年に日本初の軽便鉄道（民営鉄道としては日本で2番目）として伊予鉄道を設立。現在の松山商工会議所、伊予銀行、四国電力の設立や高浜港の開港など、明治の愛媛経済の基盤を作りました。また、初代県議会議長や衆議院議員を務めるなど、地域発展にも貢献。その功績を称え、平成28年10月、松山市駅前に銅像・顕彰碑が建立されました。

いよてつ高島屋 大観覧車くるりん



松山市駅に隣接する百貨店「いよてつ高島屋」。9階の大観覧車くるりんでは、床面が透明で空中浮遊のような体験ができる「シースルーゴンドラ」が人気。松山の夜景を堪能できる夜の利用もおすすめです。

お日切さん（善勝寺）

期日を定めて祈願をすると叶うとされる「日切地蔵」。古くから「お日切さん」と呼ばれて親しまれています。毎月24日は、月縁日で賑わっています。

子規堂



松山出身の俳人・正岡子規の暮らした住居を復元した記念堂。かつての坊っちゃん列車の客車も展示されており、中に入って見物することもできます。